

夏期特別展

火星

赤い惑星のひみつ

平成30年
7/14(土)~9/9(日)



平塚市博物館

〒254-0041 神奈川県平塚市浅間町12-41
0463(33)5111 <http://www.hirahaku.jp>



開館時間 9時~17時(入館は16時30分まで)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜日)
会場 平塚市博物館 特別展示室
入館無料

あれから15年…火星が再び地球に近づく

2年2か月ごとに地球に近づく火星…そのうちおよそ15年に一度は大接近となる。2018年は、2003年以来15年ぶりに火星が見やすくなるのだ。火星を観察するには千載一遇のチャンスと言える。

火星ほど、人類を魅了してきた天体はないかもしれない。長きにわたって火星には知的な生命がいると信じられてきた。その存在が否定された現代においても、火星生命の可能性は消えていない。たとえ痕跡だけであっても、火星生命の発見は火星探査の大きな目的の一つだ。

そして火星を知ることは、地球を知ることでもある。地球の成り立ちや将来を明らかにする鍵は火星が握っているのかもしれない。

本展では、そんな火星の謎と魅力をたっぷりと紹介しよう。

<関連行事>

★記念講演会 (会場:講堂)

- 8/4(土) 15:30~17:00 「火星探査の最前線」
宮本 英昭 氏 (東京大学大学院工学系研究科 教授)
- 8/25(土) 15:30~17:00 「火星の将来探査技術:火星航空機とその先」
大山 聖 氏 (宇宙航空研究開発機構 准教授)

参加自由 無料

★星を見る会 (会場:プラネタリウム室・屋上)

- 7/31(火), 8/3(金), 8/10(金), 8/17(金) 20:00~21:45
9/7(金) 19:00~20:30

参加自由 無料

★体験学習「火星儀を作ろう」 (会場:講堂)

- 7/28(土), 8/15(水) 各15:30~17:00
往復はがきに行事名、氏名、住所、電話番号を記入の上、博物館まで申込
締切:7/28→7/17(火) 8/15→8/6(月) 当日消印有効
小学校3年生以上 100円

★展示解説 (会場:特別展示室)

- 7/14(土), 8/11(土), 9/2(日) 各13:00~13:50

参加自由 無料

★プラネタリウム特別投影「星空の古代史 ~国史に現れた火星」 (会場:プラネタリウム室)

- 8/5(日) 15:30~16:20

参加自由 200円(18歳未満65歳以上無料)

★雑貨団シアトリカル・プラネタリウム mission.38「まずまずマーズ」 (会場:プラネタリウム室)

- 8/21(火) 14:30~、18:30~
8/7(火)午前10時より電話申込 200円(18歳未満65歳以上無料)

★イブニングミュージアムウィーク (会場:講堂)

- 8/7(火)~12(日) 18:00~18:50 テーマは"赤"
- ・8/7(火) 「赤い石の伝承」(地質)
 - ・8/8(水) 「宇宙は赤かった?ー赤い光で満ちる宇宙ー」(天文)
 - ・8/9(木) 「ギジカラーで写そうー赤外線撮影入門ー」(天文)
 - ・8/10(金) 「相模国の赤烏ー古代の祥瑞ー」(考古)
 - ・8/11(土) 「村絵図の中の赤い線」(歴史)
 - ・8/12(日) 「赤色の呪力」(民俗)

参加自由 無料

©NASA/JPL-Caltech/MSSS

平塚市博物館

〒254-0041 神奈川県平塚市浅間町12-41
0463(33)5111 <http://www.hirahaku.jp>

- 東海道本線平塚駅下車
中央改札北口出口より、
車で5分、徒歩20分
- バス利用の場合
コンフォール平塚前、
または美術館入口下車、徒歩3分

